

## 平成22年度道路ふれあい月間推進標語の決定について

国土交通省では、身近な存在でありながら普段あまり意識することのない道路の役割、重要性を再認識していただくとともに、もっと道路を自分たちのものとして考え活用していただきたく、毎年8月を「道路ふれあい月間」と定め、道路利用者の視点に立った運動を実施しております。

平成22年2月から3月にかけて、国土交通省やわが沖縄総合事務局開発建設部において、「道路ふれあい月間」の推進標語を募集していましたが、5月20日に審査懇談会の厳選な審査により最優秀賞及び優秀賞の計9作品を選定致しました。

### ◆ 最優秀賞

「また明日 きっと歩こう この道を」

加藤 広大さん 13歳  
(神奈川県 足柄上郡山北町立三保中学校)

### ◆ 優秀賞(8作品)

#### 【小学生の部】

「つうがくろ 大人になっても とおりたい」

石元 あゆさん 10歳  
(高知県 土佐市立高岡第一小学校)

「いつまでも よろしくですよ どうろさん」

西原 ももかさん 11歳  
(高知県 土佐市立高岡第一小学校)

「弟に あわせて歩く 帰り道」

宮下 志穂さん 10歳  
(東京都 八王子市立大和田小学校)

#### 【中学生の部】

「何気なく 通るからこそ 感謝だね」

石塚 春秋子さん 13歳  
(新潟県 柏崎市立第三中学校)

「その道が 町一番の 名所です」

仲畑 圭悟さん 14歳  
(東京都 杉並区立和田中学校)

#### 【一般の部】

「もう少し 歩いてみたい 道が好き」

門木 美椰子さん 80歳  
(滋賀県 大津市)

「いい道で 出あいふれあい 語りあい」

新田 憲明さん 59歳  
(香川県 東かがわ市)

「続いている 道の数だけ 夢がある」

松永 智文さん 27歳  
(愛知県 海部郡大治町)

※国土交通省HPはこちら

[http://www.mlit.go.jp/report/press/road01\\_hh\\_000106.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000106.html)